

第5章 施策の内容及び指標

施策の内容、主な取組は以下のとおりです。また、主な取組において、効果を測る指標を設定します。

基本目標（1）将来を見据えた資料の収集と保存を行う図書館

出版年の新旧に関わらず、利用者の求める資料が所蔵され、利用できる環境が整備されていることが重要であることから、資料は利用者のニーズや蔵書バランスを考慮して収集し、長い年月をかけて構成された蔵書を適切に保存し、後世に残すように努めます。

【主な取組】

- 幅広い分野の資料収集
 - 体系的な資料の収集を行う
 - 県立・公立図書館等との相互貸借事業を推進する
- 郷土資料の収集・提供
 - 地域を知るための資料を継続して収集し提供する
 - 郷土資料の保存と利用のためデジタル化の調査研究に取り組む
- 電子書籍等の調査研究
 - 電子書籍等の新しい形態での資料提供の調査研究に取り組む

指標名	他館からの相互貸借点数(単位:点)	
目標値算出根拠	平成27年度から令和元年度の平均相互貸借点数を目標値とする	
年度	令和元年度(基準年度)	令和7年度(目標年度)
実績値・目標値	251	352

指標名	郷土資料蔵書点数(単位:点)	
目標値算出根拠	平成27年度から令和元年度の実績を基に、毎年度1%増を見込んで算出	
年度	令和元年度(基準年度)	令和7年度(目標年度)
実績値・目標値	9,717	10,213

基本目標（2）環境を整備し進化する図書館

図書館活動の周知を図るために、わかりやすく親しみのあるホームページの作成や、様々な媒体による情報発信に努めるとともに、利用者の利便性の向上を図るために、時代に応じた図書館のサービス環境の整備に努めます。

【主な取組】

- インターネット等を利用した情報発信
 - 図書館ホームページの充実を図り、町立図書館の事業や活動に関する情報を広く提供する
 - SNS等を使い、新着本や話題の本等の情報を発信する
 - 図書館管理システムの更新を行う
- 快適に利用できる環境のための施設運営
 - 本を借りたくなるような展示方法の工夫に取り組む
 - 資質向上のための専門的な研修に職員が参加し、利用者の課題解決に役立つレファレンスサービスの充実を図る
 - Wi-Fi環境の整備に取り組む
 - 緊急時の体制づくりに取り組む
 - 効果的で効率的な施設の管理運営方法の調査研究に取り組む

指標名	図書館ホームページアクセス件数(単位:件)	
目標値算出根拠	平成27年度から令和元年度の平均アクセス件数を目標値とする	
年度	令和元年度(基準年度)	令和7年度(目標年度)
実績値・目標値	31,838	16,650

※令和元年度の実績値は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う臨時休館を行った影響等により、例年よりもアクセス件数が多かったため、令和7年度の目標値は、実績値と比較して、減少した数値となっています。

指標名	職員の研修会延べ参加者数(単位:人)	
目標値算出根拠	カウンター業務に携わる全職員が、年1回以上研修に参加することを目標とする	
年度	令和元年度(基準年度)	令和7年度(目標年度)
実績値・目標値	8	17

指標名	レファレンス件数(単位:件)	
目標値算出根拠	平成27年度から令和元年度の平均レファレンス件数を目標値とする	
年度	令和元年度(基準年度)	令和7年度(目標年度)
実績値・目標値	2,341	3,012

基本目標（3）誰もが利用しやすい図書館

誰でも自由に利用できるよう社会的障壁をなくす配慮をした取り組みを実施するとともに、安全で安心して利用できる図書館づくりに努めます。

【主な取組】

- 社会的障壁をなくすためのサービスの実施
 - 高齢者等に読みやすい大活字本や、視覚障害者向けの点字資料等の収集・提供を行う
- 図書館に来ることが困難な町民に向けたサービスの実施
 - 身体に障害があるなどの理由で町立図書館に来られない人に、図書資料を宅配するサービスの充実を図る

指標名	大活字本蔵書点数(単位:点)	
目標値算出根拠	平成27年度から令和元年度の平均蔵書増加率を基に算出	
年 度	令和元年度(基準年度)	令和7年度(目標年度)
実績値・目標値	1,372	1,442

指標名	宅配サービス貸出点数(点)	
目標値算出根拠	平成27年度から令和元年度の最大貸出点数を目標値とする	
年 度	令和元年度(基準年度)	令和7年度(目標年度)
実績値・目標値	145	204

基本目標（４）未来を担う子どもの読書を支援する図書館

子どもが言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、人生をより豊かに生きていく力を身につけていく上で、読書活動は欠かすことのできないものであり、そのきっかけの場として、子どもが利用したいと思うようなサービスの充実に努めます。

【主な取組】

- 乳幼児とその保護者に向けたサービスの実施
 - 乳児とその保護者を対象にしたブックスタート事業の充実を図る
 - 絵本の紹介や読み聞かせの実演講座の充実を図る
- 未就学児・小学生に向けたサービスの実施
 - ボランティアによる読み聞かせやお楽しみ会等の充実を図る
 - 絵本や子ども向け図書の充実を図る
 - 小学校との連携を強化する
- 中学生・高校生に向けたサービスの実施
 - 学習活動を図書利用につなげる取り組みを行う
 - ヤングアダルトコーナーの図書の充実を図る
 - 中学校との連携を強化する
 - 学習スペースの拡大を図る

指標名	読み聞かせ延べ参加者数(単位:人)	
目標値算出根拠	平成27年度から令和元年度の最大参加者数を目標値とする	
年 度	令和元年度(基準年度)	令和7年度(目標年度)
実績値・目標値	997	1,226

指標名	児童書貸出点数(単位:点)	
目標値算出根拠	平成27年度から令和元年度の最大貸出点数を目標値とする	
年 度	令和元年度(基準年度)	令和7年度(目標年度)
実績値・目標値	57,260	68,255

指標名	ヤングアダルト図書貸出点数(単位:点)	
目標値算出根拠	平成27年度から令和元年度の最大貸出点数を目標値とする	
年 度	令和元年度(基準年度)	令和7年度(目標年度)
実績値・目標値	8,038	11,314

基本目標（５）人と人との出会いを広げる図書館

ボランティア団体等と協力して読み聞かせ事業等を実施し、ボランティア団体等へ活動場所の提供を行うなど、利用者の生涯学習と交流の場となるよう努めるとともに、利用者の自主的・自発的な学習活動を支援する講座の開催に努めます。

また、社会科見学や職場体験等を受入れ、町立図書館を身近に感じてもらう利用の促進に努めます。

【主な取組】

- ボランティア団体・サークルの育成・支援
 - 読み聞かせボランティアの活性化を図り、子ども向け事業において連携して事業を実施する
 - ボランティア団体・サークルの活動を支援するとともに、新たなボランティア団体・サークルの育成を図る
- 生涯学習講座の開催
 - 幅広いニーズに対応した文学活動実践講座や、成人学習事業等の充実を図る
- 社会科見学や職場体験等の受入れ
 - 小学生の社会科見学や、中学生・高校生・大学生の職場体験等の受入れを行う

指標名	読み聞かせボランティア活動回数(単位:回)	
目標値算出根拠	平成27年度から令和元年度の最大活動回数を目標値とする	
年度	令和元年度(基準年度)	令和7年度(目標年度)
実績値・目標値	86	95

指標名	生涯学習講座実施回数(単位:回)	
目標値算出根拠	平成27年度から令和元年度の最大実施回数を目標値とする	
年度	令和元年度(基準年度)	令和7年度(目標年度)
実績値・目標値	10	14

指標名	社会科見学・職場体験等受入件数(単位:件)	
目標値算出根拠	平成27年度から令和元年度の最大受入件数を目標値とする	
年度	令和元年度(基準年度)	令和7年度(目標年度)
実績値・目標値	8	10

基本目標（6）町民の相互理解を支える図書館

日本人と外国語を母語とする人たちとの相互理解に資する新たな事業展開や、多文化共生に関する資料の充実を図り、町民の相互理解を支える環境づくりに努めます。

【主な取組】

- 外国語を母語とする人たちに向けたサービスの実施
 - 洋書の収集を行う
 - 外国語を母語とする人たちの利用を増やす取り組みを行う
- 多文化理解のためのサービスの実施
 - 日本語や日本文化を学ぶための資料の充実を図る
 - 多文化相互理解の資料の充実を図る

指標名	洋書貸出点数(単位:点)	
目標値算出根拠	平成27年度から令和元年度の実績を基に、毎年度2%増を見込んで算出	
年 度	令和元年度(基準年度)	令和7年度(目標年度)
実績値・目標値	971	1,072

指標名	多文化相互理解に資する資料蔵書点数(単位:点)	
目標値算出根拠	平成27年度から令和元年度の実績を基に、毎年度20%増を見込んで算出	
年 度	令和元年度(基準年度)	令和7年度(目標年度)
実績値・目標値	26	65